

19 8 20
20

18 6 20
20

のち 5 5
時々 未満 以上

数字(上)最高気温
(下)最低気温
丸囲みは降水確率
白抜きは50%以上
は正午の風向き
矢印なしは無風

3月20日(日) 月入 7:10
旧暦2月18日 日出 6:02
(先勝)中潮 日入 18:09
(中央区大手前)
満潮 8:09 // 20:28
干潮 2:00 // 14:18
(大阪港標準)

月齢 17.4
月出 20:17

きょうはこんな日、
行楽地は下に掲載

河 内

四天王寺五重塔 登録文化財に



五重塔など四天王寺の中心伽藍—四天王寺提供

部は、1959(昭和34)年、63(同38)年に再建された鉄骨鉄筋コンクリート造りの建造物群。同

飛鳥様式再現、近代構造も

四天王寺(大阪市天王寺区)の五重塔など府内6カ所19件の建造物について、国の文化審議会は18日、登録有形文化財にするよう答申した。

府教委によると、飛鳥時代に創建された四天王寺は、自然災害や戦火の被害を受けながら、その都度復興を遂げてきた。聖徳太子が建立したとされる中心部の伽藍の現存

府内19件追加 文化審答申



登録有形文化財への登録が答申された南海本線蛸地蔵駅西駅舎—府教委提供

寺を象徴する五重塔は、中心部が緩く膨らんだ「胴張り型」の柱など飛鳥様式を忠実に再現する一方、塔の中心を貫く「心柱」を立てず、らせん階段が設けられ参拝客が上層へ上られるなど近代的な構造も兼ね備えている。

講堂や阿彌陀堂など四天王寺の建造物10件が登録の見通しとなり、文化審議会は「造形の規範となる」と評価した。

他に府内では、岸和田市にある25(大正14)年建築の南海本線蛸地蔵駅西駅舎などの登録が答申された。

【石川将来】